

介護人材育成還流セミナー

～ミャンマーとの高齢者介護人材交流にむけて～

政府は「アジア健康構想」に基づいて、介護人材の育成還流を促進する介護技能実習生を受入れる一方で、新しく特定技能を持った外国人の在留許可を進める動きを示しています。これまでの二国間経済連携協定に基づく介護福祉士候補者受け入れや留学生受け入れとあまって、介護人材の国際化の動きは複雑になっています。もう介護事業は否が応にも国際化の荒波にさらされる時代に入ったといえます。そこで、送り出し国として一躍脚光を浴びているミャンマーの実態に即して、これからの国際的介護人材育成と確保の課題を正しく理解し、介護事業における人材確保と海外事業展開の可能性を協議しましょう。

小川全夫 福岡アジア高齢社会デザイン協議会 会長

(NPO) アジアン・エイジング・ビジネスセンター 理事長

主 催：福岡アジア高齢社会デザイン協議会

福岡市保健福祉局、福岡市老人福祉施設協議会、公財)九州経済調査協会、
福岡地域戦略推進協議会、NPO) アジアン・エイジング・ビジネスセンター

後 援：一般社団法人九州経済連合会

日 時：平成 31 年 3 月 15 日(金) 14:00～16:30

場 所：八重洲博多ビル 11 階 貸しホールA

(住所：福岡市博多区博多駅東 2 丁目 18 番 30 号) ●JR 博多駅筑紫口より徒歩約 5 分

定 員：100 名

対 象：医療・介護事業所、福祉用具販売事業所、教育機関等

セミナー内容

主催挨拶 福岡アジア高齢社会デザイン協議会 会長 小川 全夫

基調講演 『ミャンマーの技能実習生の送り出しの現状』

HOPE WILL (ホープウィル) 顧問 河野 葉子 氏

1996 年より在ミャンマー。教育関連会社、旅行会社、人材教育&派遣会社を経営。
現在、ミャンマー人向けキャリアディベロップメントセンター、日本向け介護トレーニングセンター、
実習生向け日本語学校、実習生送り出し機関、人材派遣業などに携わる。

パネルディスカッション 『ミャンマーにおける介護の実態と日本式介護実習普及センター構想の有効性』

ファシリテーター 小川 全夫

パネラー 河野 葉子 氏

朝野 愛子 氏 (社会福祉法人今山会統括施設長)
※2019 年度 ミャンマーより技能実習生受入予定

上田 誉 (福岡市保健福祉局高齢社会政策課企画調整係長)

倉員 知子 (福岡市保健福祉局介護保険課主査 (福祉人材検討担当))

以上



F A X : 0 9 2 - 4 3 2 - 6 6 1 0

この面に必要事項をご記入の上、この面だけを上記までファクシミリで送信ください。

介護人材育成還流セミナー 申込用紙

事業所名		
事業所所在地	〒□□□ - □□□□	
連絡先電話番号	— —	
F A X 番号	— —	
※受講に関する案内等をファクシミリでお知らせいたします。「F A X 番号」は、必ずご記入ください。		
ふりがな		役 職
申込者氏名		
ふりがな		役 職
申込者氏名		
ふりがな		役 職
申込者氏名		
ふりがな		役 職
申込者氏名		
ふりがな		役 職
申込者氏名		

【お問い合わせ先】

福岡アジア高齢社会デザイン協議会 セミナー事務局

092-473-9965 (NPO 法人アジア・エイジング・ビジネスセンター)

※お問い合わせ時間 9:30~17:00 (平日)